情報公開文書
S26-44

研究課題名	小児科救急医療受診行動調査
研究期間	西暦　2015 年 2 月 2 日　17：00　～　西暦　2015 年 2 月 9 日　08：00 時間外・休日のみ（平日の日中の急患は除く。）
研究の目的と意義	2004 年度に実施された小児救急受診行動全国調査において、子どもの急病に対する保護者の不安、電話相談やインターネットによる小児救急医療情報提供への保護者の期待度を認めました。それから 10 年間をかけて、＃8000（小児救急電話相談）、オンライン子ども救急、こども救急ガイドブック、都道府県救急医療情報システム等の小児救急医療情報の整備が進められてきました。 今回、再び小児救急受診行動全国調査を行ない、10 年間の変化と今後の課題を考察することを目的に計画されました。 本調査の結果より、より良い小児救急医療を目指すことができると考えられます。
研究方法	救急外来で小児科を受診された子どもさんの保護者を対象に、待ち時間（診察まで、もしくは診察後）にアンケート用紙の記入をお願いします。その際に、アンケートへの回答をお断りになられても結構です。 回答いただいたアンケート用紙は回収後、本研究の主任研究者である、東京慈恵会医科大学小児外科　吉澤　穣治に郵送し、集計及び解析を行ないます。
個人情報の保護、 研究参加の拒否について	個人情報（本研究においてはイニシャル・生年月日、性別）は、アンケート用紙に記入する必要はありませんので、患者さんのプライバシーに係る情報は一切公開されません。また、本研究への参加は自由ですので、アンケートをお願いした際にお断りになられても結構です。その場合も不利益等は一切生じませんのでご安心ください。 また、ご回答いただいたアンケート用紙は、研究終了後、適切な方法で廃棄します。
結果の公表	この研究の結果は、研究に関連する学会や学術雑誌等で発表されることがありますが、その際も対象となった個々の調査の報告はなされず、集計されたデータをもとに得られた結果のみを公開し、個人情報は守られます。
問合せ先	京都第二赤十字病院　小児科　副部長　大前　禎毅 〒602-8026　京都市上京区釜座通丸太町上ル春帯町 355-5 TEL：075-231-5171（代）　FAX：075-256-3451（代）